小絹中学校グランドデザイン

県教育目標
ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
郷土を愛し協力しあう心を育てる

いばらき教育プラン（基本理念）
活力があり、県民が日本一幸せな県

つくばみらい市学校教育目標
〇個性と創造性に富み、豊かな学力を身に付けた　みらいの子　を育てる
〇郷土を愛し、人間性豊かな　みらいの子　を育てる
〇心身ともに健康でたくましく生きる　みらいの子　を育てる

目指す児童生徒像
・学びの連続性の中で、自ら進んで学習に取り組む児童生徒
・心豊かに個性を発揮できる児童生徒

学校教育目標（長期目標）

すぐれた品性と豊かな知性のある、心身ともにたくましい生徒を育成する

校訓　　進んで学び　働き　鍛えよう

目指す学校像
「創意と活力に満ちた、
文化の薫り高い学校」

目指す生徒像
「自ら問題を解決し、
自分で道を切り拓いていく生徒」

目指す教師像
「生徒が好きで教育愛があり、
研修する教師」

学校経営方針

＜中期目標＞　自ら学び、自ら考え、自ら行動できる生徒を育成する
＜組織目標＞　生徒の自己有用感を高める指導を充実させる
＜経営方針＞　〇チーム小絹で、生徒も教師も成長する（自己実現）
～合い言葉　夢に向かって「挑戦　努力　感謝」～
・夢に向かって挑戦する強い気持ちをもち、成長し続ける生活を送ること。
・夢を実現するために、明確な目標を定め努力し続けること。
・夢に向かって努力する過程を大切にするとともに、周りに感謝して生活すること。

＜確かな学力＞
重点目標：表現力の向上
具体的な取組
・グループでの話合い等、自己実現の場の充実
・対話的な活動場面での学習用タブレット端末や電子黒板の活用とNIEの実践
・単元テスト等の実施と定期テスト等の事前事後指導の充実（個に応じた指導）
・「家庭学習の手引き」を活用した家庭学習の充実
・小絹中学区の実態に応じた交流活動の工夫

数値目標（学校評価アンケート）
〇自己表現ができている。　70%
〇家庭学習に主体的に取り組んでいる。70%

＜豊かな心＞
重点目標：自己有用感の向上
具体的な取組
・学年・学級経営を基盤とした集団づくり（生活アンケート　QUテストの活用）
・生徒の自主的・自治的な活動と、生徒主体の学校行事の推進
・生徒に寄り添う教育相談の計画的・効果的な実施（SCやSSWとの連携）
・いじめや不登校生徒の未然防止、早期発見・早期対応への組織的な対応の推進

数値目標（学校評価アンケート）
〇学校生活が充実している。　95%
〇生徒の悩みに手助けしている。　90%

＜健やかな体＞
重点目標：健康への意識向上
具体的な取組
・学習カードの活用やグループ活動により、主体的に運動に取り組む授業の実践
・生徒の主体的・自発的な参加による魅力ある運動部活動の運営（つくばみらい市の教育改革を活用して）
・望ましい食習慣の形成、健康保持増進のための実践力の育成
・飲酒・喫煙・薬物乱用防止教育、性教育等の計画的実施（外部機関との連携の推進）

数値目標（学校評価アンケート）
〇規則正しい生活をしている。　80%
〇運動に意欲的に取り組んでいる。　75%

＜キャリア教育＞
重点目標：自分をスキルアップさせる力の向上
具体的な取組
・「キャリア・パスポート」を活用したキャリア教育の計画的・系統的な実践
・啓発的な活動を積極的に取り入れた活動の充実（外部講師、地域人材の活用）
・情報活用能力の育成（NIEの実践の積み重ね）

数値目標（学校評価アンケート）
〇夢や目標をもって生活している。　70%
〇親子で将来のことを話している。　60%

＜特別支援教育＞
重点目標：自分で課題を解決できる力の向上
具体的な取組
・個別の指導計画に基づいた、資質と能力を伸ばす指導・支援の充実
・合理的配慮の観点に基づいた授業づくり
・特別支援教育に関する研修の充実（特別支援学校のセンター機能の活用）

数値目標（学校評価アンケート）
〇授業が分かった・できたの実感。　90%
〇能力に合わせた活動の用意。　85%

＜地域との連携＞
重点目標：社会に開かれた安全・安心な学校づくり
具体的な取組
・地域人材や保護者と連携した教育活動の実施・各種たよりの定期的な発行やホームページによる積極的情報発信（スクリレの活用）
・学校関係者評価委員会の提言や、保護者アンケート等の積極的な活用

数値目標（学校評価アンケート）
〇学校からの情報が伝わっている。95%
〇連携して教育活動を進めている。60%

＜教職員の資質・能力の向上＞
重点目標：キャリアステージに応じて求められる資質能力の向上
具体的な取組
・校内研修の計画的な実施と校外での研修への積極的な参加
・相互授業参観の計画的な実施と教科部会の充実

数値目標（教員評価の自己申告書）
〇校内研修等により、資質や能力を高めることができた。　90%

＜働き方改革の推進＞
重点目標：ボトムアップ型の改革の推進と不断の業務の見直し
具体的な取組
・校内働き方推進委員会による不断の業務の見直しと実践
・日々の業務に対するタイムマネジメント力の向上（つくばみらい　市の教育改革の実践）

数値目標（教員評価の自己申告書）
〇在校等時間の昨年度比　－5%

学校研究テーマ　　資質・能力を育成するための指導と評価の改善
～各教科等の「見方・考え方」を働かせた深い学びの実現を目指して～